

活力あふれる 暮らしやすいまち 八幡東区

～令和5年度 八幡東区事業概要～



も く じ

○ 八幡東区の生いたち	1
○ 八幡東区の魅力づくり	2
○ 八幡東区のまちづくり	4
○ 令和5年度 八幡東区の主なまちづくりの取組み	5
○ 令和5年度当初予算	7
○ 令和5年度八幡東区関連事業	
1 「子育てしたくなる」「子どもがイキイキ育つ」環境づくり	9
2 高齢化・多様化でも安心・安定的な生活を守る	12
3 「わくわく・期待感」あふれるまちづくり	15
4 「若者を取り戻す」次世代・グローバル産業の誘致・強化	18
5 安全・防災・防犯対策	19
6 新時代の行政マインドを創るデジタル行政	22
○ 八幡東区の見どころ	23
○ 統計で見る八幡東区	30
○ 八幡東区役所のごあんない	32
○ 八幡東区の主な公共施設等一覧	37
○ きちゃりー！見ちゃりー！八幡東 ～ SNS&BOOK ～	42
○ 近代化産業遺産 with 文学碑ウォーキングMAP 世界遺産ver. ★八幡東区 観光マップ★	43

八幡東区の生いたち

八幡東区は昭和 49 年の旧八幡区の分割により誕生しました。

さかのぼれば、明治 34 年、この地に官営八幡製鐵所が誕生し、以来、鉄鋼を中心とした基幹産業を背景にわが国の経済成長を支え続けてきました。

大正3年頃の八幡



近年、産業構造の転換、バブルの崩壊、長引く不況といった時代の荒波を受け、八幡東区は「人口の減少」「少子・高齢化」等の問題を抱えてはいるものの、各種産業分野において、技術の集積やネットワーク化、学術・研究分野との連携、産業支援基盤整備の促進など、「産業・地域の活性化」にむけて市民・企業・各種団体・行政が一体となって取り組んでいるところです。

八幡の名称の由来	
<p>明治 22 年 (1889 年) 4 月に町村制が施行され、尾倉 (オグラ) 村・大蔵 (オオクラ) 村・枝光 (エダミツ) 村が合併して八幡 (ヤハタ) 村が誕生しました。「八幡」の由来は、三つの村とも産土神 (うぶすなかみ) 様として八幡神社を祭っていたので「八幡」と名付けたといわれています。</p>	
主なできごと	
<p>明治 22. 4. 1 町村制施行 (尾倉村・大蔵村・枝光村が合併、八幡村となる)</p> <p>33. 2. 15 町制施行</p> <p>34. 2. 5 官営八幡製鐵所東田第一高炉火入れ (操業開始)</p> <p>大正 5. 7 遠賀郡黒崎町の一部 (前田) を編入</p> <p>6. 3. 1 市制施行</p> <p>14. 4. 28 企救郡板櫃町の一部 (槻田及び板櫃の一部を編入)</p> <p>15. 11. 2 遠賀郡黒崎町を編入</p> <p>昭和 2. 3. 河内貯水池完成</p> <p>12. 5. 5 遠賀郡上津役村を編入</p> <p>19. 12. 8 遠賀郡折尾町を編入</p> <p>20. 8. 8 空襲により八幡のまちは焦土と化す</p> <p>30. 4. 1 遠賀郡香月町・鞍手郡木屋瀬町を編入</p> <p>32. 11. 12 帆柱ケーブル開通</p> <p>38. 2. 10 北九州の五市が合併し、北九州市となる</p> <p>38. 4. 1 政令指定により区制施行 (八幡区)</p> <p>49. 4. 1 行政区再編成により八幡区を東西に分区、八幡東区・八幡西区を新設</p> <p>平成 2. 4. 22 宇宙体験型テーマパーク「スペースワールド」開業</p> <p>8. 3. 27 東田第一高炉が市指定文化財 (史跡) に指定</p> <p>11. 7. 2 JRスペースワールド駅開業</p> <p>12. 11. 21 河内温泉「あじさいの湯」オープン</p> <p>13. 6. 30 帆柱ケーブルリニューアル</p> <p>13. 7. 2 北九州都市高速「枝光出入口」開通</p> <p>13. 7. 4 「北九州博覧祭 2001」開幕</p> <p>14. 4. 6 環境ミュージアムオープン</p> <p>14. 11. 3 北九州市立自然史・歴史博物館 (いのちのたび博物館) オープン</p> <p>18. 12. 19 南河内橋が国の重要文化財に指定</p> <p>19. 4. 21 北九州イノベーションギャラリーオープン</p> <p>19. 11. 30 東田第一高炉跡や河内貯水池などが近代化産業遺産に認定</p> <p>19. 12. 28 皿倉山スロープカーと皿倉山頂展望台オープン</p>	<p>20. 3. 1 JR八幡駅ビルグランドオープン</p> <p>21. 9. 18 北九州水素ステーション開設</p> <p>22. 6. 4 アジア低炭素化センターオープン</p> <p>22. 12. 15 都市計画道路「東田出入口」開通</p> <p>23. 11. 29 長崎街道 (東田遊歩道) 整備</p> <p>24. 5. 26 スマートコミュニティセンター オープン</p> <p>26. 10. 4 全国餃子祭り開催</p> <p>27. 4. 1 帆柱ケーブルが皿倉山ケーブルカーに改称 (社名:皿倉登山鉄道株)</p> <p>27. 7. 5 官営八幡製鐵所関連施設が「明治日本の産業革命遺産」のひとつとして世界文化遺産登録決定</p> <p>28. 3. 24 八幡東消防署新築移転</p> <p>28. 4. 22 八幡図書館移転オープン</p> <p>28. 5. 2 国家戦略特区「けやきてラスプロジェクト」スタート</p> <p>29. 3. 1 旧八幡市制 100 周年記念式典催行</p> <p>29. 7. 29 まつり八幡東 in 2017 開催</p> <p>29. 12. 9 まちづくりプランシンポジウム開催</p> <p>29. 12. 31 スペースワールド閉園</p> <p>30. 10. 3 皿倉八景選抜総選挙において「皿倉八景」を決定</p> <p>30. 12. 25 新八幡病院開院</p> <p>31. 2. 14 皿倉山スロープカー軌道にイルミネーションを整備</p> <p>令和元. 10. 5 プレミアム夜景の日 (皿倉山山頂イベント)</p> <p>元. 10. 19 2019 九州ぎょうざ祭り in 北九州開催</p> <p>2. 6. 19 桃園市民プールリニューアルオープン</p> <p>2. 7. 5 官営八幡製鐵所 世界遺産登録 5 周年</p> <p>3. 2. 5 火入れ 120 周年記念 1901 東田第一高炉ライトアップ</p> <p>3. 3. 31 大谷会館閉館</p> <p>3. 8. 14 東京 2020 パラリンピック聖火採火式開催</p> <p>3. 10. 18 世界体操選手権大会 総合体育館で開催</p> <p>4. 4. 28 ジ アウトレット北九州オープン 新科学館 (スペース LABO) オープン</p> <p>5. 3. 18 国道 3 号黒崎バイパス 春の町ランプ 開通</p>

八幡東区の魅力づくり

【現状と課題】

八幡東区は、官営八幡製鐵所（現日本製鐵）の発祥地であり、近代日本の発展の礎となったまちです。現在では、工場・社宅跡地などが総合的に整備され、新しいまちづくりが進んでいます。

しかし市内でも高齢化率が高く、山すその斜面地や高台に広がった住宅地には老朽家屋などが目立ってきています。また商店街の空き店舗の増加や未利用地の発生が懸念されます。今後は盛んな地域コミュニティ活動の強みを活かし、新しく整備された地区と旧市街地との一体化によるまちづくりや安全・安心で暮らしやすいまちづくりが求められています。

【地域資源】

<八幡駅前地区>

JR八幡駅前地区では、駅前の立地を活かして、土地の高度利用と景観整備により、住宅と商業・業務機能が一体となった市街地が整備されています。



<平野地区>

平野地区では、独立行政法人国際協力機構（JICA）九州国際センターや公益財団法人北九州国際技術協力協会（KITA）、九州国際大学などの集積により、海外から多くの研修員や留学生の受入れが活発に行われています。また、音響効果の優れた市内唯一の音楽専用の響ホールがあります。

<東田地区>

八幡東田地区では、アミューズメント施設や大型商業施設、さらにはタカミヤ環境ミュージアムや自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）スペース LABO（北九州市科学館）などの文化施設が集積し、多くの市民や観光客でにぎわっています。また情報通信関連産業などの集積が行われるとともに、産官学の協働による環境共生型住宅の整備や北九州スマートコミュニティ推進事業の実施など環境モデル都市の先進的地区として新たなまちづくりが進んでいます。

<高見地区>

緑豊かな丘陵地に囲まれた板櫃川が流れる高見地区では、戸建・共同住宅や商業・生活関連施設などの一体的な整備が進み、子どもの自然体験の場となる「板櫃川水辺の楽校」が整備されています。



<皿倉・河内地区>



皿倉山山頂

市街地の背後には、緑豊かな皿倉山がそびえ、そのふもとにある河内貯水池周辺は、かつて八幡の奥座敷と称された風光明媚なたたずまいを有しています。

また、日本の産業近代化の礎となった官営八幡製鐵所関連施設が「明治日本の産業革命遺産」のひとつとして世界遺産に登録され、東田第一高炉跡や河内貯水池、旧百三十銀行八幡支店など他の近代化産業遺産とともに注目が集まっています。



東田第一高炉跡

【まちづくりの方向性】

① 既存の工業の基盤を活用し、生産活動を維持・発展させるとともに、情報通信関連産業などの集積を図ります。

② 地域住民によるコミュニティ活動を、継承・強化しながら、新たな産業と暮らしとが融和した、子どもから高齢者までの誰もが安全・安心で暮らしやすいまちをつくります。



枝光やまさか乗合ジャンボタクシー

③ アミューズメント施設や各種博物館等の広域観光施設や文化施設などの観光資源を活かし、多くの人々が訪れ、楽しみ、学ぶことができるまちをつくります。集客拠点の東田地区と八幡駅前・中央・枝光地区などの既成市街地との連携強化を図り、回遊性を高めていきます。

④ 大学などの教育・文化施設や国際協力機関と連携しながら、市民の文化芸術活動の拠点となるまちをつくります。

⑤ 河内貯水池や皿倉山などの豊かな自然を守り、市街地の水と緑を育み、環境共生のまちをつくります。



河内貯水池（堰堤）

八幡東区のまちづくりについて

八幡東区では、「北九州市基本構想・基本計画」（平成20年12月策定）を踏まえ、区政の目標・方向性を示しました。

目 標

活力あふれる暮らしやすいまち 八幡東区

方向性

**まちの魅力や特色を踏まえ、
地域住民とともに進めるまちづくり**

活力あふれるまち

- I. 豊かな自然に恵まれた皿倉・河内、地域に伝わる芸術・文化活動、世界文化遺産に登録された官営八幡製鐵所関連施設や歴史的価値のある近代化産業遺産群などを活用したまちづくりの推進
- II. 多くの人を訪れ、楽しみ学ぶことができるにぎわいのまちづくりの推進

暮らしやすいまち

- III. 誰もが安全で安心して暮らせるよう、地域との協働による防災・防犯対策の推進や見守りネットワークの充実
- IV. 住民主体の地域コミュニティ活動の積極的な支援、子どもから高齢者までの健康づくりや子育て支援、高齢者等への生活支援などの推進
- V. 市民にやさしく、安心して快適に利用できるように市民センターや身近な道路や公園などの整備

令和5年度 八幡東区の主なまちづくりの取組み

■ 皿倉・河内周辺の自然と親しむ

- 皿倉山健康ウォークの開催や集客促進のための環境整備
- 皿倉山関係団体や民間事業者等との連携による「にぎわいづくり」事業の実施、及び「皿倉八景」を用いた、市内外へのPRの展開
- ケーブルカーの夜間通年運行に伴う夜景イベントの実施等、日本新三大夜景都市ブランドを活用した皿倉山山頂への集客促進
- 天空ドームの再整備など、「皿倉山リニューアル計画」に基づく施設の整備

■ 伝統ある祭りなど芸術・文化の振興

- 地域住民による歴史と伝統ある祇園祭や盆踊りなどの芸術・文化の振興
- 「まつり八幡東 2023」による文化の継承
- スペース LABO（北九州市科学館）の普及、東田地区ミュージアムパーク創造事業との連携・協働の推進

■ 世界文化遺産及び近代化産業遺産群のPR

- 世界文化遺産の価値の理解増進を図るPR事業を実施
- 世界遺産関連施設等を巡るバスツアーの実施

■ まちのにぎわい創出

- 大型商業施設の開設により、新たな観光拠点となった、東田地区の集客を市内に広げ、観光のさらなる賑わいの創出
- 地域のにぎわいづくりを行う団体（KEYAKI TERRACE YAHATA など）への支援
- 地域団体と連携して、「まつり八幡東 2023」「まつり起業祭八幡」を実施するほか「イルミネーション事業」などの地域活性化に資する行事を開催

■ 地域のまちづくり事業の支援

- 区内で開催される、住民相互の連帯感を高めるためのまちづくり事業の支援
- 「八幡ぎょうざ」を活用した、まちの活性化と八幡のPR

■ 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

- 地域の自主防犯活動の支援
- 災害時における避難情報の提供など防災対策の推進
- 災害後の生活再建や復旧工事に関する相談への対応
- 空き家に関する相談への対応
- 「いのちをつなぐネットワーク」事業の推進（重層的支援体制移行準備事業の実施）
- 「区域区分見直し（市街化調整区域への編入）」にかかる地域との調整

■ 地域コミュニティ活動の支援

- 地域コミュニティの中心的な担い手である自治会の加入促進などを支援
- まちづくり協議会の地域活動に対し「校区まちづくり支援事業」などの助成を行い、市民主体のコミュニティ活動を支援

■ 生涯学習の推進

- 市民センターなどにおける各種生涯学習活動の推進

■ 健康づくり事業の推進 ～健康寿命プラス2歳を目指して～

- 健康寿命延伸に向けての取組み（減塩高血圧対策等）
- 特定健診・がん検診等の重要性に関する知識の普及・啓発、健康教育の実施
- 地域における健康づくりの支援

■ 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

- 区役所、子ども総合センター、保育所、小学校などが連携し、それぞれの立場から支援を行っていく子育て支援関係者によるネットワークの充実
- 市民センターにおける育児相談・子育て支援講座の実施、親子交流事業の支援
- 子育てサポーター連絡協議会による地域での子育て支援

■ 高齢者・障害者への支援の推進

- 「地域包括支援センター」を中心に地域と連携した高齢者支援体制の推進
- 介護予防・生活支援サービスの推進
- 障害者・難病患者への福祉施策の充実
- 地域の支え合いの仕組みづくりへの支援

■ 市民に身近な公園・道路等整備の推進

- 市民ニーズに対応した生活環境整備の推進（公園・道路等の修繕・改修）
- バリアフリーや健康づくりに配慮した快適で利用しやすい公園・道路整備
- 虫など、自然環境の保全に配慮した河川整備
- 国道3号黒崎バイパス及び戸畑枝光線整備による、広域道路ネットワークの強化、地域間の連携・交流促進

北九州ポテンシャルを呼び醒ませ！

北九州
3つの
ポテンシャルを
最大化



1 挑戦を後押し

- 新 ITリカレント教育「everiGo」プロジェクト推進
- 新 外国語教育特化型小中一貫教育検討
- 新 kitakyu スーガク+（プラス）による
理工系人材育成推進
- 拡 北九州市立大学の機能強化

1 流れをつくる

- 新 首都圏機能のバックアップ戦略検討
- 新 アジアの物流ハブへの挑戦
「つなぐ 運ぶ 支える」の中心へ

2 多様な選択肢

- 新 医療的ケア児支援の強化
- 新 不登校児童生徒に対する教育活動支援の強化
- 新 女性の視点を活かしたまちづくり推進
- 拡 「生きる力」を育む放課後の活力強化

2 まちを磨く

- 拡 学術研究都市の
次世代産業研究開発拠点化推進
- 新 黒崎地区の活性化推進
- 新 若松地区・門司港地区など観光都市力アップ
「プラチナルート（福岡～関門・北九州～広島等）の創造」

3 子育ての安心・安全

- 新 「経済的安心を支える」
第2子以降の保育料完全無償化
- 新 病児保育の利用料無償化
- 新 学校施設安全対策の強化
- 新 学校給食安全対策の強化 ほか

3 土地を動かす(投資する)

- 響灘地区における脱炭素、新産業の育成
「掴む！新産業の風～洋上風力～」
- 拡 水素の拠点形成促進

「成長への再起動」予算

企業

ポテンシャル

1 新規参入を促す

拡 世界へはばたく
スタートアップ都市への挑戦

2 新分野に挑む

新 未来産業～半導体・宇宙・グリーン～
への挑戦

3 基礎体力をつける

拡 新ビジネスモデル創造に向けた
ロボット・DXの推進

新 カーボンニュートラル・グリーン成長推進

新 市内企業への”再エネ100%北九州モデル”普及促進

一般会計予算案 6,092億円

(前年度比+9億円、+0.2%)

- 響灘臨海工業団地立地促進などの
投資的経費、物価高騰対策等により
予算規模は微増
- 市税等の歳入一般財源は、
前年度より増加
- 施策を重点化しつつ、
財源調整用基金の取崩額は
118億円(前年比29億円減)に抑制
- 予算編成過程において、
事業見直しを実施

令和5年度 八幡東区関連事業

(令和5年度「北九州市当初予算概要及び主要施策」から抜粋。㊦は新規事業。)

1 「子育てしたくなる」「子どもがイキイキ育つ」環境づくり

1 ㊦ 「経済的な安心」を支える第2子以降の保育料完全無償化事業

〔子ども家庭局 幼稚園・こども園課 Tel582-2550〕

家計に与える物価高騰の影響が大きいと見込まれる多子世帯を支援するため、令和5年12月から令和6年3月まで(予定)の第2子以降の保育料の無償化を実施します。※市が直接徴収している保育料収入の域(153,591千円)と合わせ、427,151千円を支援します。

2 ㊦ 病児保育事業(利用料無償化)〔子ども家庭局 保育課 Tel582-2412〕

保護者の勤務の都合、疾病、事故、出産及び冠婚葬祭などやむを得ない事由により、家庭での保育が困難な、病氣中、病氣回復期にある概ね生後3か月～小学6年生までの児童を一時的に預かる病児保育利用料の無償化を実施します。

3 子ども医療費支給事業 〔子ども家庭局子育て支援課 Tel582-2602〕

子育てに関する経済的負担を軽減し、子どもの健康の保持とすこやかな育成を図るため、保険診療による医療費の自己負担額を助成します。

4 母子健康診査 〔子ども家庭局子育て支援課 Tel582-2410〕

妊婦や乳幼児の疾病等の早期発見や予防、悪化防止を図り、健康を保持増進させるため、妊婦、乳幼児の健康診査等を実施するとともに、低所得の妊婦に対して経済的負担軽減を図り、必要な支援につなげるため初回産科費用の助成を行います。

5 すくすく子育て支援事業 〔子ども家庭局子育て支援課 Tel582-2410〕

安心して生み育てることができる環境づくりを推進するため、妊娠・出産・育児期における保健事業を実施します。

6 のびのび赤ちゃん訪問事業 〔子ども家庭局子育て支援課 Tel582-2410〕

子育ての孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図るため、保健師等が生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、支援が必要な家庭に対して適切な指導や支援を実施します。

7 一般不妊治療費等助成事業 [子ども家庭局子育て支援課 Tel.582-2410]

医療保険が適用されず高額な医療費がかかる不育症検査・治療に関する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。

8 子ども・家庭相談コーナー運営事業

[子ども家庭局子育て支援課 Tel.582-2410]

区役所子ども・家庭相談コーナーにおいて、子どもと家庭に関するあらゆる相談を受け、ひとり親家庭の自立支援、DV被害者対応、児童虐待等、それぞれの相談に応じた支援・対応を行います。

9 ひとり親コンシェルジュ推進事業

[子ども家庭局子育て支援課 Tel.582-2410]

区役所子ども・家庭相談コーナーの相談員を「ひとり親コンシェルジュ」として周知することにより、分かりやすく相談しやすい窓口づくりを推進するとともに、窓口に行けない家庭には訪問し相談に応じる等、自立に向けた支援を実施します。

10 放課後児童クラブの管理運営 [子ども家庭局子育て支援課 Tel.582-2473]

放課後児童クラブについて、利用を希望する児童を円滑に受け入れるとともに、児童への対応を充実するため、放課後児童クラブアドバイザーや巡回カウンセラーの派遣等を行います。

11 保育所運営事業

[子ども家庭局保育課 Tel.582-2412]

仕事と子育ての両立支援を推進するため、保育を必要とする子どもは誰でも保育所に入所でき、多様なニーズに応えながら、子どもの健やかな育成を支援する保育サービスの実現を図ります。

12 一時預かり事業

[子ども家庭局幼稚園・こども園課 Tel.582-2550]

私立幼稚園等の教育時間の前後や長期休業日等に行う預かり保育に要する費用を助成します。併せて、保育を必要とする2歳児の定期的な受け入れを促進できるように、受け入れに要する費用を助成します。

13 特別保育事業補助

[子ども家庭局保育課 Tel.582-2412]

多様な保育ニーズに対応するため、民間保育所の延長保育や一時保育、障害児保育等の運営費の一部を助成します。

14 病児保育事業

〔子ども家庭局保育課 TEL582-2412〕

家庭での保育が困難な病氣中、または病氣やけがの回復期にある児童を一時的に預かるための病児保育を実施します。

15 保育サービスコンシェルジュ事業

〔子ども家庭局保育課 TEL582-2412〕

保育を希望する保護者等の相談に応じ、認可保育所のほか、一時保育や幼稚園預かり保育などの多様な保育サービスについての情報を提供し、待機児童削減につなげるため、保育サービスコンシェルジュを配置します。

16 博物館セカンドスクール事業

〔自然史・歴史博物館普及課 TEL681-1011〕

博物館を第二の学校（教室）と位置づけ、子どもたちの体験学習など教室では行えない授業を行うことで博物館の教育的価値を高めます。

17 子どもひまわり学習塾事業

〔教育委員会授業づくり支援企画課 TEL582-3447〕

児童生徒の主体的な学習習慣や、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」を実施します。

- 八幡東区事業箇所 祝町小学校、枝光小学校、大蔵小学校、皿倉小学校
高見小学校、槻田小学校、花尾小学校、ひびきが丘小学校、八幡小学校
枝光台中学校、大蔵中学校、尾倉中学校、高見中学校、中央中学校、
槻田中学校、花尾中学校

18 学校における読書活動の推進

〔教育委員会子ども図書館 TEL571-0011〕

〔教育委員会 授業づくり支援企画課 TEL582-3447〕

「北九州市子ども読書活動推進条例」及び「北九州市子ども読書プラン」に基づき、すべての子どもが楽しく自主的に読書活動を行うことができる環境を整えます。また、学校図書館職員を全中学校区及び特別支援学校に継続して配置し、学校における読書活動を推進する。その際、「子ども図書館」が拠点となり、学校と市立図書館との連携を強化します。

19 小中一貫教育推進事業

〔教育委員会学校教育課 TEL582-2368〕

北九州市の義務教育9年間を通じた教育活動を充実させ、これまでの小中一貫・連携教育をさらに推進するため、令和3年8月に改訂した「北九州市小中一貫・連携教育基本方針」を踏まえ、モデル校での実践や先行事例の研究を実施します。

2 高齢化・多様化でも安心・安定的な生活を守る

1 健康(幸)寿命プラス2歳の推進 〔保健福祉局健康推進課 Tel.582-2018〕

健康寿命プラス2歳の実現に向けた取り組みを着実に進めるため、プランの主要施策に掲げている「データに基づく生活習慣病予防及び重症化予防の推進」を保健医療福祉団体、健康づくりに関するボランティア、職域等の関係機関や団体と図る。

2 市民主体の健康づくり推進事業 〔保健福祉局健康推進課 Tel.582-2018〕

市民センター等を拠点として、市民が主体となって地域の健康課題について話し合い、目標設定、計画づくり、実践、事業評価を一つのサイクルとして、まちづくり協議会、健康づくり推進員の会、食生活改善推進員協議会、医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、行政（保健師等）などの協力により健康づくりに取り組みます。

3 食育の推進 〔保健福祉局健康推進課 Tel.582-2018〕

第三次北九州市食育推進計画の目標達成に向けて、地域における食育推進や食育に関する人材育成・活動支援を行います。併せて、食育に関する情報発信の充実や関係団体等のネットワークづくりを進め、お互いの情報共有や相互連携・協力による食育を推進します。

4 保健事業(特定健診・特定保健指導)

〔保健福祉局健康推進課 Tel.582-2018〕

生活習慣病を予防するためのメタボリックシンドロームに着目した健診を実施するとともに、特定保健指導として、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、専門スタッフ（保健師、管理栄養士など）が生活習慣の見直しをサポートします。また、区役所の専門職の訪問・電話により保健指導も実施します。

5 フレイル対策強化事業

〔保健福祉局認知症支援・介護予防センター Tel.522-8765〕

高齢者の通いの場等において、地域の健康課題に基づいた健康教育や健康相談を実施することで、疾病予防・重症化予防を図り、フレイル対策を強化します。

6 健康診査・健康診査受診促進事業 [保健福祉局健康推進課 Tel582-2018]

がんなどの早期発見・早期治療を図るため、各種がん検診等を実施する。また、一定の年齢の市民にがん検診無料クーポンを配布するとともに、企業や保険者団体、NPO 等との連携による受診促進事業を実施します。

7 ヤングケアラー相談支援事業 [子ども家庭局子育て支援課 Tel582-2410]

ヤングケアラーの早期発見や支援のため、相談支援窓口の体制を強化し、ヤングケアラーの心のケアや、関係機関と連携し様々な支援サービスへ繋げることでケアの負担軽減を実施します。

8 生活支援体制整備事業 [保健福祉局地域福祉推進課 Tel582-2060]

地域福祉活動の基盤を整備するため、地域支援コーディネーターを各区に配置することなどにより、住民主体による地域の支え合い活動の計画づくりを支援し、新たな社会サービスの創出を図ります。

9 認知症高齢者等安全確保事業

[保健福祉局認知症支援・介護予防センター Tel522-8765]

「認知症行方不明者等 SOS ネットワークシステム」の運営や、GPS を活用した位置探索サービス、二次元コードラベルを活用した「北九州市見守りシール」のサービス提供により、行方不明になった認知症高齢者等の早期発見・保護を図ります。

10 医療的ケア児等コーディネーター事業

[保健福祉局障害者支援課 Tel582-2424]

保健、医療、福祉、子育て、教育等の必要なサービスを総合的に調整し、医療的ケアを必要とする子どもとその家族に対して、サービスを紹介するとともに、関係機関と医療的ケアを必要とする子どもとその家族をつなぐため、医療的ケア児コーディネーターを配置します。

11 買い物応援ネットワーク推進事業

[保健福祉局地域福祉推進課 Tel582-2060]

高齢者などが安心して買い物できる環境づくりを進めるため、地域住民が主体となった買い物支援活動の立ち上げ及び継続支援に取り組み、地域協働による買い物支援のネットワークの構築を図ります。

12 ⑨ 有害鳥獣捕獲体制強化事業

〔産業経済局鳥獣被害対策課 Tel582-2269〕

有害鳥獣捕獲で使用する資材の高騰対策として、駆除従事者に継続して鳥獣捕獲を行ってもらうため、イノシシ等の捕獲頭数に応じた負担金を交付します。

13 老朽空き家等除却促進事業

〔建築都市局空き家活用推進課 Tel582-2777〕

倒壊や部材落下の恐れがあるなど老朽化した空き家等の除却費用の一部を補助し、除却を促進することにより、市民の安全で安心な居住環境の形成を推進します。

3 「わくわく・期待感」あふれるまちづくり

1 小倉・黒崎・東田地区まちづくり推進事業

〔建築都市局都市再生企画課 Tel.582-2502〕

新たなまちづくりに向け、地元関係者や民間事業者のまちづくりへの参画意欲や投資を喚起するため、小倉・東田地区はウォークアブル空間の創出、黒崎地区は低利用不動産の活用促進等に必要な調査・検討を実施します。

2 東田地区魅力向上事業

〔建築都市局都市再生企画課 Tel.582-2502〕

観光交流拠点である東田地区において、居心地がよく歩きたくなる公共空間の形成を図るため、東田大通り公園といのちのたび博物館等の敷地を一体的で連続性のある空間再編に向けた設計を実施します。

3 住むなら北九州 定住・移住推進事業

〔建築都市局住宅計画課 Tel.582-2592〕

北九州市への定住・移住を推進するため、市外から移住する世帯等に対し、一定の要件を満たす街なかの住宅を取得又は賃借する費用の一部を補助します。令和5年度中に、子育て・転入応援メニューの募集枠や対象者の要件等を拡大し、支援の強化を図ります。

4 世界遺産集客にぎわい創造事業

〔企画調整局総務課 Tel.582-2922〕

世界遺産価値の普及やシビックプライドの醸成を図るため、世界遺産関連施設等を巡るバスツアーを実施します。

5 世界遺産維持活用保全事業

〔企画調整局総務課 Tel.582-2922〕

世界遺産の構成資産の保全と世界遺産価値の理解増進を図る取り組みを実施します。

6 北九州市東田ミュージアムパーク関連事業

〔市民文化スポーツ局文化企画課 Tel.582-2391〕

いのちのたび博物館を中核に、文化施設や商業施設等が連携し、施設の魅力向上のほか、東田地区を中心とした地域の活性化や観光客の誘客に向けた取組を実施します。

7 北九州マラソン開催事業

〔市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 Tel582-2831〕

スポーツの振興やまちのにぎわいづくりなどを図るとともに、北九州市の魅力を全国に発信するため、北九州マラソンを開催します。

8 桃園公園等施設再配置推進事業

〔建設局緑政課 Tel582-2466〕

桃園公園等施設再配置計画に基づき、桃園公園において武道場の整備を実施します。

9 スペースLABO(北九州市科学館)普及事業

〔子ども家庭局普及課 Tel671-4566〕

令和4年春にオープンしたスペースLABO(北九州市科学館)について、将来を担う技術系人材の育成を図り、修学旅行生や観光客も呼び込むことで東田地区全体の賑わいに寄与し、より効率的で魅力ある施設として運営します。

10 新 市内宿泊施設・観光施設のDX促進事業

〔産業経済局観光課 Tel551-8150〕

コロナ後の旅行需要の拡大、インバウンドの復活を見据え、北九州市の宿泊施設等によるDXの加速に向けた助成を行い、その推進モデルの創出を目指すとともに、観光施設等についてはキャッシュレス化促進を支援します。

11 商店街活性化支援事業

〔産業経済局商業・サービス産業政策課 Tel582-2050〕

市内商店街及び小売市場にある空き店舗の有効利用促進や、商店街等が行う新たな事業への補助、商店街の活性化を検討する計画作りを支援することにより、商店街及び小売市場の活性化を促進します。

12 商店街魅力発信にぎわい創出事業

〔産業経済局商業・サービス産業政策課 Tel582-2050〕

東田地区の集客を市内のにぎわい創出につなげるため、商店街の紹介や見どころエリアの情報発信、街なかのにぎわいイベント等を実施します。

13 皿倉山リニューアル事業

〔建設局緑政課 Tel582-2466〕

皿倉山リニューアル計画に基づき、天空ドームなどの整備を実施します。

14 ⑨ サッカー女子日本代表(なでしこジャパン)ワールドカップ 応援展示

〔市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 Tel.582-2411〕

令和5年7月20日に開幕する「FIFA女子ワールドカップ2023 オーストラリア&ニュージーランド」の盛り上げやなでしこジャパンの認知度向上を図ります。本市では9月23日にミクニワールドスタジアム北九州で、ワールドカップ後初となる「なでしこジャパン国際親善試合」が決まっており、各区役所でのプロモーションを実施します。

15 ⑨ 世界水泳選手権 2023 福岡大会 事前キャンプ受入れ

〔市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 Tel.582-2411〕

令和5年7月14日に開幕する「世界水泳選手権 2023 福岡大会」に出場する海外選手団の事前キャンプをグローバルアクアパーク桃園（桃園市民プール）で受け入れます。公開練習や水泳教室の子どもたちとの交流を実施予定です。

4 「若者を取り戻す」次世代・グローバル産業の誘致・強化

1 脱炭素社会の実現に向けた“再エネ 100%北九州モデル” 推進事業

〔環境局再生可能エネルギー導入推進課 TEL582-2238〕

第三者所有方式で太陽光発電設備や省エネ機器等を導入する“再エネ 100%北九州モデル”を国から選定を受けた「脱炭素先行地域」に関する交付金等を活用し、推進します。

2 ⑧ 市内企業への“再エネ 100%北九州モデル”の普及促進

〔環境局再生可能エネルギー導入推進課 TEL582-2238〕

“再エネ 100%北九州モデル”で実施する、第三者所有方式での太陽光発電設備や省エネ機器等の導入を国の交付金を活用し、市内事業者等に横展開することで、事業者等の脱炭素経営を通じた競争力の強化を促進します。

5 安全・防災・防犯対策

1 防災訓練の実施

〔危機管理室危機管理課 Tel582-2110〕

市民の防災意識の向上や災害時における関係機関の連携強化を図るため、各地域の災害特性をふまえた住民参加型訓練等を市全体及び各区で実施します。

2 みんな de Bousai まちづくり推進事業

〔危機管理室危機管理課 Tel582-2110〕

地域防災力の向上を目的として、小学校区や町内会、マンションなど、様々な地域単位での地区防災計画作りを支援するとともに、大学との連携など地域防災の新たな担い手の育成に取り組みます。

3 地域と連携した避難所開設・運営事業

〔危機管理室危機管理課 Tel582-2110〕

迅速な避難所の開設や地域防災力の向上等のため、地域住民と連携して、避難所を運営する事業を実施します。

4 日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業

〔市民文化スポーツ局 安全・安心推進課 Tel582-2911〕

防犯活動の参加者拡大や刑法犯認知件数の減少など、北九州市安全・安心条例第2次行動計画の目標を達成するため、事業者や学生等による自主防犯活動の活性化等を図るとともに、警察や関係団体と連携し、安全・安心なまちづくりを推進します。

5 子どもと女性の犯罪被害防止対策事業

〔市民文化スポーツ局安全・安心推進課 Tel582-2427〕

子どもと女性の犯罪被害を防止するため、子どもや女性を対象とした安全セミナーに加え、子どもを見守る保護者や教員等を対象とした見守りセミナー等を開催し、防犯意識や知識の向上を図ります。

6 地域防犯対策事業

〔市民文化スポーツ局 安全・安心推進課 Tel582-2911〕

誰もが安全・安心を実感できるまちを実現するため、市民の防犯意識を高めるとともに、「地域防犯パトロール」や「ながら見守り」、「窓から見守り」といった地域住民の自主防犯活動を促進する。

7 暴力追放の推進〔市民文化スポーツ局安全・安心推進課 Tel582-2427〕

福岡県警察・県暴追センターと協力し、市民等の暴力追放意識のさらなる高揚を図るとともに、建物等を暴力団事務所として使わせないための市民運動・住民訴訟等の費用を補助し、社会全体での暴力団排除機運の向上を図ります。

8 住宅防火対策の推進〔消防局予防課 Tel582-3836〕

住宅火災による死者の発生を防ぐため、設置から 10 年が経過した住宅用火災警報器の交換と定期的な点検・清掃について啓発を強化するなど、高齢者世帯等を中心とした住宅防火対策を推進します。

9 いきいき安心訪問の推進〔消防局消防団課 Tel582-3819〕

高齢者の安全・安心の向上を図るため、消防団員が一人暮らし高齢者世帯等を訪問し、防火・防災などの啓発や、簡単な身の回りのお世話、福祉相談の関係機関への伝達などを行います。

10 市民防災活動への支援〔消防局予防課 Tel582-3836〕

災害に強い安全・安心なまちづくりに向け、地域の自主防災力を向上させるため、「市民防災会」への防災リーダー研修の実施や、地域で開催される防災訓練の支援を行います。

11 あんしん通報システムの運用〔保健福祉局長寿社会対策課 Tel582-2407〕 〔消防局予防課 Tel582-3836〕

健康上、注意が必要な高齢者や重度の身体障害がある人等の家に火災センサーやペンダント型送信機を付加した緊急通報装置を設置し、火災や救急事案に対し、消防隊や救急隊が迅速な対応を行うとともに、緊急通報に対する民間警備員の駆けつけや医療・福祉スタッフの通年 24 時間体制の相談対応により、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援します。

12 ㊦ プラスチック資源一括回収にかかる事業

〔環境局循環社会推進課 Tel582-2187〕

プラスチック資源のさらなる減量化・資源化を図るため、令和 5 年 10 月から「容器包装プラスチック」と「製品プラスチック」の一括回収を開始します。

13 地域拠点を活用したリサイクル推進事業

〔環境局循環社会推進課 Tel582-2187〕

市民センターを活用した充電式電池、廃食用油等の資源回収や、地域団体による古紙・古着回収などの環境活動を支援します。

14 バリアフリーのまちづくり

〔建設局道路計画課 Tel582-2187〕

安全に移動できる環境を整えるため、歩道の新設や拡幅、段差や勾配の改善など、人にやさしいバリアフリーのまちづくりを推進します。

15 ボランティアネットワーク

（道路サポーター・公園愛護会・河川愛護団体）の推進

〔建設局道路計画課・公園管理課・水環境課 Tel582-3888・582-2464・582-2491〕

道路・公園・河川の清掃や花壇の手入れ、草刈などのボランティア活動を行う地域の団体を支援し、市民と協働で道路環境の向上、美しい公園づくり、河川環境の保全に努めます。

16 主要な道路の整備

〔建設局道路計画課 Tel582-3888〕

市内の渋滞対策、物流ネットワークの強化、地域間の連携・交流を促進するため、主要な街路・道路を重点的かつ速やかに整備します。

●八幡東区事業箇所：戸畑枝光線

6 新時代の行政マインドを創るデジタル行政

1 おくやみコーナー運営事業

〔市民文化スポーツ局戸籍住民課 Tel582-2107〕

死亡後に必要となる各種手続きの案内やデジタル技術による申請書作成支援を一体的に行える「おくやみコーナー」を区役所内に設置することにより、遺族の負担を軽減し、市民サービスの向上と業務の効率化を推進します。

2 ICTを活用した妊娠・出産・子育て期にかかる手続きの効率化事業

〔子ども家庭局 子育て支援課 Tel582-2410〕

きたきゅう子育て応援アプリを活用した乳幼児健康診査等の手続きのICT化を推進し、利用者の負担軽減を図るとともに、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援を実施します。

3 窓口DX推進事業

〔デジタル市役所推進室デジタル市役所推進課 Tel582-3557〕

「書かない」「待たない」「行かなくていい」市役所の実現のため、必要となるツールやデータ連携の仕組み等について検討・整理し、窓口DXの具体化に向けた基本設計を実施します。

4 オンライン手続き支援窓口運用事業

〔デジタル市役所推進室デジタル市役所推進課 Tel582-3557〕

マイナンバーカードを使ったオンライン手続きが増加する一方、デジタルになじみのない方、機器を持たない方も手続きができるよう、各区役所にオンライン手続き用端末と支援員を配置します。